

第1号議案 平成30年度 事業報告

(平成30年4月1日より平成31年3月31日迄)

1. 郷土芸能に関する発表会の開催

(1)「ぼくたち、わたしたちのニッポンの祭り2018」:平成30年8月20日(月)

本事業は、文化庁委託事業「平成30年度文化庁戦略的芸術文化創造推進事業」に当協会の企画が採択され、文化庁との共催事業として日本青年館ホールに於いて開催した。

<内容>

全国の都道府県教育委員会の推薦団体から選考委員会で選出された様々な子どもたちの民俗芸能と在日の海外の子どもたちの民俗芸能8団体の披露を行った。その内、被災地より「復興支援枠」として2団体招聘した。

<出演団体>

- ①東北・北海道ブロック 北海道檜山郡江差町「土場鹿子舞」 土場鹿子舞保存会
- ②関東ブロック 埼玉県川越市 「南田島の足踊り」 南田島ちびっこ囃子連
- ③近畿・東海・北陸ブロック 愛知県刈谷市 「野田雨乞笠おどり」 野田雨乞笠おどり保存会
- ④中国・四国ブロック 島根県益田市 「石見神楽」 高津神楽社中
- ⑤九州・沖縄ブロック 長崎県五島市 「チャンココ」 五島市立崎山中学校
- ⑥復興支援枠1 岩手県下閉伊郡田野畑村 「大宮神楽」 大宮神楽伝承保存会
- ⑦復興支援枠2 熊本県阿蘇市 「古閑の虎舞」 坂梨子ども会
- ⑧在日の海外団体 東京都新宿区「インドの古典舞踊」 コンテンポラリー・ナティヤム・カンパニー

(2)かながわ伝統芸能祭「地芝居2019」:平成31年3月3日(日)

神奈川県事業として「神奈川県立青少年センター紅葉坂ホール」において開催されその舞台制作を行った。

<出演・演目>

- 生麦囃子保存会 (横浜市鶴見区) 生麦囃子、祭り囃子、獅子舞
- 藤野歌舞伎保存会(相模原市)「子ども白浪五人男ー稲瀬川勢揃いの場」
- 歌舞伎レクチャー 祇園一力茶屋の場を中心に「歌舞伎音楽の魅力について」
- 藤野歌舞伎保存会 (相模原市)「仮名手本忠臣蔵七段目ー祇園一力茶屋の場ー」

2. 指導者、保存団体の育成

○郷土芸能復興支援プロジェクト

「郷土芸能復興支援プロジェクト」として、被災や少子高齢化等で継承が困難な芸能団体への支援金の寄附を募った。

3. 情報の収集及び提供

(1)情報収集及び提供

○メールマガジン「祭と民俗芸能」をNO. 184(平成30年5月7日)からNO. 189(平成31年3月18日)まで合計6号を発行した。講読者数は271名。(2008年1月より)

(2)会報発行

第91号から第94号まで発行した。

- 第91号 平成30年 4月20日 発行(20頁)
- 第92号 平成30年 7月20日 発行(20頁)
- 第93号 平成30年10月25日 発行(20頁)
- 第94号 平成31年 1月25日 発行(20頁)

(3) 映像の収集と活用

「郷土芸能ストリーム・ビデオライブ」

郷土芸能を中心とした映像の上映会やディスカッションを通じて、郷土芸能へ理解を深め、サポートする層の増進を図ることを目的として開催した。

- 第42回「果てしなきサーカスの旅～大道芸の神髄を求めて～」(プレゼンター:サーカスプロデューサー 西田敬一氏)

期日・場所:平成30年5月28日 19時～21時・全郷芸事務所

- 第43回「ドキュメンタリー映画『麻てらす～よりひめ 岩戸開き物語～』上映&制作秘話完成公開記念!制作秘話「麻」次代を導き“てらす”もの(プレゼンター:映画監督 吉岡敏朗氏)

期日・場所:平成30年7月9日 19時～21時30分・全郷芸事務所

- 第44回「“唸り”～浪曲・節と啖呵に咲く、祭りの風景～」(プレゼンター:浪曲師 澤雪絵氏、曲師 佐藤貴美江氏)

期日・場所:平成30年11月6日 19時～21時・佐内坂スタジオ(新宿区市谷左内町)

4. 顕彰

平成30年6月16日(土)の平成30年度総会において、入会5年継続の団体会員4団体と、10年継続の団体会員9団体に感謝状を贈呈した。また、郷土芸能の保存振興に尽力されている5団体に特別表彰を行った。

5. 調査研究

文化庁平成30年度「変容の危機にある無形の民俗文化財の記録作成の推進事業」報告書作成業務として栃木県鹿沼市の「奈佐原文楽」について現地調査を行い、調査報告書を作成した。

6. 郷土芸能の振興発展

(1) 三陸国際芸術祭2018(サンフェス)

東日本大震災で被災した三陸地域(青森、岩手、宮城)の復興と郷土芸能の発信を目的に、三陸地域の郷土芸能と現代アート、アジアの民族芸能を招聘し、公演と交流を行う事業で2014年から毎年開催されている。2018年度の主催は、三陸国際芸術推進委員会、国際交流基金アジアセンター、NPO法人ジャパン・コンテンポラリーダンス・ネットワーク(以下JCDN)(京都府)で、全郷芸は郷土芸能に関連した事業について共催した。また、「三陸国際芸術推進委員会」は、三陸地域の地方公共団体や民間団体が連携し、国際的な視野に基づいた郷土芸能・文化芸術活動の推進を図るために平成30年11月に設立され、推進委員に中嶋理事長、運営委員に小岩理事が就任した。2018年度のテーマは「宿ル」とし、鑑賞・体験・交流の各プログラムを開催した。

□主なプログラム(郷土芸能関連のみ)

- 「三陸国際芸術祭2018宮古「日々に宿ル」」

期日・場所:平成31年2月9日(土)～11日(月・祝)・岩手県宮古市 イーストピアみやこ他

出演:クリンチン・マニス(インドネシア)、末角神楽、花輪鹿子踊り、川内鹿踊(以上宮古市)他

- 「三陸国際芸術祭2018八戸「町に宿ル」」

期日・場所:平成31年2月22日(金)～24日(日)・青森県八戸市 マチニワ、南部会館他

出演:ニュー・ズグス・グデュルッ(インドネシア)、市川神楽、鮫神楽(以上八戸市)、松森町津軽獅子舞(弘前市)他

- 「三陸国際芸術祭2018大船渡「空に宿ル」」

期日・場所:平成31年3月1日(金)～3日(日)・岩手県大船渡市 キャッセン大船渡他

出演:ニュー・ズグス・グデュルッ(インドネシア)、金津流浦浜獅子躍、甫嶺獅子舞、赤澤鎧剣舞、前田鹿踊り、石橋鎧剣舞、仰山流笹崎鹿踊り、永浜鹿踊り(以上大船渡市)他、現代アーティスト
○「連携プログラム:ジャティラン三陸縦断の旅」

インドネシア芸能「ジャティラン」グループが三陸地域の郷土芸能団体を訪れ交流した。

期日・場所:平成31年2月11日(月・祝)・岩手県田野畑村、2月13日(水)・岩手県大槌町、2月25日(月)青森県階上町、2月26日(火)岩手県久慈市、2月28日(木)岩手県住田町

交流団体:クリンチン・マニス、ニュー・ズグス・グデュルッ(以上インドネシア)、赤保内小学校(階上町/赤保内駒踊り)、夏井中学校(久慈市/夏井大梵天神楽、五葉山火縄銃鉄砲隊(住田町)、菅窪鹿踊、甲地鹿踊(田野畑村)、大槌町虎舞協議会(大槌町)

(2)与那国フォーラム「与那国民俗芸能の継承に向けた調査、および人材育成計画策定事業」講演会・座談会
(一社)与那国フォーラム主催の講演会において、当協会が依頼を受け、講師派遣と講演を行った。事業内容は以下のとおり。

○期日・会場:平成30年12月18日(火) DiDi 与那国交流館

○講師:小岩秀太郎(全日本郷土芸能協会事務局次長)

(3)岩手県文化振興事業団「平成30年度岩手県文化芸術振興基盤事業」研修会

岩手県と(公財)岩手県文化振興事業団が実施した研修会において当協会が依頼を受け、講師選出と派遣を行った。事業内容は以下のとおり。

○期日・会場:平成31年1月16日(水) 岩手県民会館第2会議室

○講師:恵木勇也氏(大都神楽団団長)、小岩秀太郎(全日本郷土芸能協会事務局次長)、福田裕美氏(東京音楽大学准教授)

(4)東京都羽村市平成30年度「伝統文化交流事業 in ゆとろぎ」

羽村市・羽村市教育委員会主催の「伝統文化交流事業 in ゆとろぎ」の事業として当協会が「御嶽神楽公演」の制作協力の依頼を受け、「御嶽神楽保存会」を招聘し神楽公演を行った。事業内容は以下のとおり。

○期日:平成31年1月12日(土)

○会場:羽村市生涯学習センターゆとろぎ大ホール

○出演:御嶽神楽保存会

(5)「お祭りの発掘プロジェクト」獅子舞データ提供と監修

マンガデザイナーズラボ株式会社は、平成30年度文化庁「戦略的芸術文化創造推進事業」における「マンガ」による日本の文化発掘・集約・発信をインターネットの特設サイトを通して実施した。全郷芸は全国の10月～翌3月に公開される「獅子舞」データの提供及び監修を行った。

(6)「郷土芸能探訪」連載記事掲載

大学教育をメインとした冊子「文部科学教育通信」(月2回発行)に全国各地に伝わる郷土芸能を毎回1つ取り上げる「郷土芸能探訪」を1月より掲載した。東京文化財研究所名誉研究員の星野紘氏(当協会理事)監修のもと執筆者を選任した。

(7)「世界無形文化遺産フェスティバル(仮題)」

東京都とアーツカウンシル東京が主催するオリンピック・パラリンピック関連の文化プログラムとして、当協会が提案した標記事業が採択され、2020年の開催に向けて準備を始めた。

平成30年度事業報告の付属明細書

1. 役員等に関する事項(平成31年3月31日現在)

<理事> 定数 14人～20人 <監事> 定数 3人以内
 任期 2年 任期 4年
 現在数 常勤 3人 非常勤 13人 現在数 常勤 0人 非常勤 2人

役職名	氏名	常/非常勤	任期	現職名(元職名)	当初就任日
理事長	中嶋春洋	非常勤	平成29.6.10～31.6.9	元国際交流基金常務理事	平成9.6.7
専務理事	佐久間昭	常勤	平成29.6.10～31.6.9	(公社)全日本郷土芸能協会専務理事	平成7.5.24
常務理事	城井智子	非常勤	平成29.6.10～31.6.9	(公社)全日本郷土芸能協会常務理事	平成7.5.24
常務理事	中坪功雄	非常勤	平成29.6.10～31.6.9	(一社)日本イベントプロデューサー協会参事	平成7.5.24
常務理事	森下春夫	常勤	平成29.6.10～31.6.9	(公社)全日本郷土芸能協会事務局長	平成9.6.7
理事	大住恭三	非常勤	平成29.6.10～31.6.9	(有)ソフト21社長	平成23.6.18
理事	小岩秀太郎	常勤	平成29.6.10～31.6.9	(公社)全日本郷土芸能協会事務局次長	平成29.6.10
理事	菅原晃	非常勤	平成29.6.10～31.6.9	鬼柳鬼剣舞庭元	平成25.6.8
理事	瀬沼亨	非常勤	平成29.6.10～31.6.9	八王子車人形家元	平成11.6.12
理事	高橋裕一	非常勤	平成29.6.10～31.6.9	獅子博物館館長	平成23.6.18
理事	新沼裕道	非常勤	平成29.6.10～31.6.9	東京文化財研究所無形民俗文化財研究室長	平成25.6.8
理事	橋本治夫	非常勤	平成29.6.10～31.6.9	京都中堂寺六齋会顧問	平成9.6.7
理事	星野紘	非常勤	平成29.6.10～31.6.9	東京文化財研究所名誉研究員	平成23.6.18
理事	円尾安子	非常勤	平成29.6.10～31.6.9	さぬきばやし保存会家元	平成25.6.8
理事	宮本芳彦	非常勤	平成29.6.10～31.6.9	(株)宮本卯之助商店社長	平成25.6.8
理事	山口清文	非常勤	平成29.6.10～31.6.9	全国地芝居連絡協議会議長	平成21.6.20
監事	小泉雄嗣	非常勤	平成27.6.13～31.6.12	良公税理士法人 税理士	平成7.5.24
監事	星野敬太郎	非常勤	平成27.6.13～31.6.12	上三原田歌舞伎舞台伝承委員会	平成21.6.20

2. 職員に関する事項(平成31年3月31日現在)

役職名	氏名	常/非常勤	就任年月日	担当事務	備考
職員	西田昌代	常勤	平成16.4.1	一般事務	

3. 会議に関する事項

(1) 社員総会に関する事項

定款第4章第15条に基づく社員総会の報告

平成30年度定時社員総会

期日:平成30年 6月 16日(土)

会場:赤坂陽光ホテル 2階 ソレイユ

出席数:201名(委任状含む)／総数319名

議案	第1号議案	平成29年度事業報告の承認の件	可決
	第2号議案	平成29年度収支決算の承認の件	可決
	報告事項1	平成30年度事業計画の件	報告
	報告事項2	平成30年度収支予算の件	報告

(2) 理事会に関する事項

定款第6章36条に基づく理事会の報告

①平成30年度第1回通常理事会

期日:平成30年 5月 19日(土)

会場:(公社)全日本郷土芸能協会事務所

出席数:14名／総数16名

議案	第1号議案	平成29年度事業報告の承認の件	可決
	第2号議案	平成29年度収支決算の承認の件	可決
	第3号議案	平成30年度定時社員総会招集について	可決
	第4号議案	新入会員承認の件	可決
	第5号議案	平成29年度表彰の件	可決
	第6号議案	委員会の設置について	可決
	報告事項1	業務執行理事の業務執行報告	報告
	報告事項2	平成29年度退会会員	報告

②平成29年度第2回通常理事会

期日:平成31年 3月 16日(土)

会場:(公社)全日本郷土芸能協会事務所

出席数:13名／総数16名

議案	第1号議案	平成31年度事業計画の承認の件	可決
	第2号議案	平成31年度収支予算の承認の件	可決
	第3号議案	資金調達及び設備投資の見込みについて	可決
	報告事項	業務執行理事の職務執行報告	報告

(3) 業務執行理事会に関する事項

業務執行理事会の開催

第1回 平成30年 5月 19日(土)

第2回 平成31年 2月 26日(火)

4. 社員の異動状況

社員種別	平成30年3月31日現在	平成31年3月31日現在	増減数	摘要
団体会員	225	227	2	
個人会員	93	96	3	
賛助会員	9	9	0	
ユース会員	1	3	2	

5. 平成30年度後援名義使用承認事業

30全後第1号（平成30年 4月12日承認）

名 称 第4回「里神楽を楽しむ会＋∞」

期 日 平成30年 7月22日（日）

主 催 武州里神楽石山社中

30全後第2号（平成30年 4月27日承認）

名 称 歌舞劇団田楽座 始良公演「日本まつり芸能絵巻」

期 日 平成30年12月 9日（日）

主 催 公益財団法人始良市文化振興公社

30全後第3号（平成30年 5月 2日承認）

名 称 第13回鎌倉芸術祭 東日本大震災復興支援 岩手郷土芸能祭 in 鎌倉

期 日 平成30年10月20日（土）、21日（日）

主 催 岩手郷土芸能祭 in 鎌倉実行委員会

30全後第4号（平成30年 5月 2日承認）

名 称 獅子博物館30周年記念・全日本獅子舞フェスティバル白岡'18

期 日 平成30年11月25日（日）

主 催 獅子博物館

30全後第5号（平成30年 5月 8日承認）

名 称 第14回登米市民俗芸能大会

期 日 平成30年 7月 8日（日）

主 催 登米市民俗芸能協会

30全後第6号（平成30年 5月30日承認）

名 称 第30回「民俗芸能と農村生活を考える会」

期 日 平成31年 2月16日（土）

主 催 一般社団法人全国農協観光協会

30全後第7号（平成30年 6月21日承認）

名 称 第45回鳥海獅子まつり

期 日 平成30年 8月16日（木）

主 催 由利本荘市 由利本荘市教育委員会 鳥海郷土芸能保存会 本海獅子舞番楽伝承者協議会

30全後第8号（平成30年 6月21日承認）

名 称 「れきみん秋祭り2018」

期 日 平成30年10月27日（土）、11月 3日（土・祝）

主 催 仙台市教育委員会、公益財団法人仙台市市民文化事業団

30全後第9号（平成30年 6月21日承認）

名 称 地域伝統芸能全国大会「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会あいち・なごや」
期 日 平成30年11月 3日（土・祝）～4日（日）
主 催 愛知県、名古屋市、一般財団法人地域伝統芸能活用センター、
「地域伝統芸能による豊かなまちづくり大会あいち・なごや」実行委員会

30全後第10号（平成30年 7月23日承認）

名 称 あきる野市民文化祭参加 秋川歌舞伎公演
期 日 平成30年 9月24日（祝月）
主 催 秋川歌舞伎保存会

30全後第11号（平成30年 8月 6日承認）

名 称 歌舞劇団田楽座 新宿公演「日本まつり芸能絵巻」（仮）
期 日 2019年 3月31日（日）
主 催 田楽座新宿公演実行委員会

30全後第12号（平成30年 8月 8日承認）

名 称 第28回 ひたち秋祭り～郷土芸能大祭
期 日 平成30年10月 6日（土）～10月 7日（日）
主 催 公益財団法人日立市民科学文化財団

30全後第13号（平成30年 8月 9日承認）

名 称 小河農村歌舞伎上演会
期 日 平成30年11月 4日（日）
主 催 北区農村歌舞伎上演会実行委員会

30全後第14号（平成30年 9月 6日承認）

名 称 奉（たてまつる）「縄文神楽」
期 日 平成30年10月27日（土）
主 催 石山裕雅社中

30全後第15号（平成30年10月 5日承認）

名 称 第16回こども六斎教室成果発表会
期 日 平成31年 1月27日（日）
主 催 こども六斎教室実行委員会

30全後第16号（平成30年11月16日承認）

名 称 第7回「初志の會」、「平成 神楽の會」
期 日 平成30年12月23日（日）
主 催 石山裕雅社中

30全後第17号（平成30年11月16日承認）

名 称 第3回「紀元会」
期 日 平成31年 2月11日（月・祝）
主 催 石山裕雅社中

30全後第18号（平成30年11月27日承認）

名 称 第二回かながわのお神楽公演
期 日 2019年 6月16日（日）
主 催 第二回かながわのお神楽公演実行委員会、江戸里神楽公演学生実行委員会

30全後第19号（平成30年11月30日承認）

名 称 鬼よ燃えろ！冬のみちのく芸能まつり part10

期 日 平成31年 2月10日（日）

主 催 北上市民俗芸能団体連合会

30全後第20号（平成30年12月20日承認）

名 称 全国御諏訪太鼓連合会初響大会

期 日 平成31年 2月 9日（土）

主 催 全国御諏訪太鼓連合会

30全後第21号（平成31年 1月 4日承認）

名 称 「Reborn こころのふるさとフォーラム2019」

期 日 平成31年 3月 2日（土）～3日（日）

主 催 日本青年団協議会、（一財）日本青年館、「Reborn こころのふるさとフォーラム2019」実行委員会

30全後第22号（平成31年 2月15日承認）

名 称 第30回都筑太鼓記念公演

期 日 平成31年 6月15日（土）

主 催 NPO法人横浜都筑太鼓

30全後第23号（平成31年 3月15日承認）

名 称 第5回「里神楽を楽しむ会+ZERO」

期 日 平成31年 6月29日（土）

主 催 武州里神楽石山社中